



広島経済大学 キャリアアップ・プログラム通信(第 229 号)

2019 年 1 月 24 日 配信



◆広島経済大学 社会人対象講座キャリアアップ・プログラム◆

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

◇広島経済大学 カルチャー講座◇

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

◇キャリアアップ・プログラム講師のルレーコラム◇

『平成最後の』というコピーの効果』

広島経済大学 経済学部メディアビジネス学科 教授
キャリアアップ・プログラム 2 学期「実践的広告戦略立案の基礎」、
3 学期「実践的広告戦略立案の応用」講師
北野 尚人先生

広告表現の中で、広告文であるコピーの果たす役割には、大変大きいものがあります。やや大袈裟に言えば、コピーは人々を説得し、納得や共感を得る役割を担っています。

さて、昨年の後半から「平成最後の」と言う言葉をよく聞くようになりました。この言い方には、効果的なコピーライティングのヒントが含まれています。それは、表現として人の目を引き、考えさせるという効果です。

「平成最後の」という言い方をされると、人は色々な事を思い浮かべます。普通の人には、まず平成と言う時代を振り返って、感慨に耽るでしょう。更には、本年の4月1日の新元号の発表までは次の元号が判明しないので、「平成最後の」は次の元号への期待感も暗示させると考えられます。

さて、昭和の半分、大正の2倍の長さがあった平成は、皆さんにとってどんな時代だったのでしょうか。また、新しい年号の時代になると言う事はどういう事なのでしょう。昭和生まれの人と平成生まれの人では、もちろん感じ方が異なるでしょう。昭和生まれの人は「3つの時代を生きる事になる」という感慨を持つかもしれません。平成生まれの人は、「若者」というラベルが次の世代へと移っていく事に気付いて、愕然とするかもしれません。

いずれにしても、読者の皆さんの残り少ない「平成」が、実り多きものとなり、やがてやって来る新しい時代が希望に満ちたものとなりますよう祈念いたします。

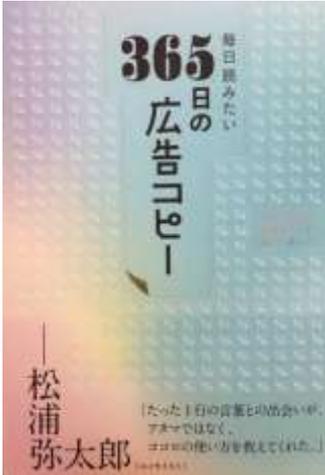
さて、広島経済大学のキャリアアップ講座も、新しい時代の到来に向けて、教職員一同より一層の進化と深化を目指して参ります。この講座が、時代の変化に合わせて、これからも皆様の知的向上心の受け皿としての役割を果たしていければ幸甚であると考えます。

本年も引き続き宜しくお願い申し上げます。

>>次号は、 広島経済大学 経済学部教養教育部 教授 2 学期「工業簿記の基礎」、
3 学期「身近な租税法の基礎知識 所得税・消費税・相続税」講師の餅川正雄先生が担当されます。

◆今週の一冊◆

北野先生おすすめの書籍です。今週は 2 冊あります。



『毎日読みたい 365 日の広告コピー』 WRITES PUBLISHING 編集 ライツ社

広告コピーとは、ある商品や企業の魅力を伝えるために考えられたものですが、ただ消費を促すための言葉ではなく、人生に気づきや希望を与えてくれる言葉がたくさんあります。365 日、その日その季節にぴったりの「広告コピー」を楽しむことができる一冊です。



『帝王の誤算 小説 世界最大の広告代理店を創った男』 鷹匠 裕著 角川書店

私の親友の小説家デビュー作です。“帝王”と呼ばれた広告マンが築いた黄金時代と、そこに隠された闇…。大手広告代理店出身の著者だから書けた、衝撃の企業小説です。

◎事務局から◎

講座の詳細については次の URL からご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで career-up@hue.ac.jp

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元: 広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)